

4/18 海水浴の季節がやってきた!
きらきらビーチ海開き



西原きらきらビーチで海開きが行われました。セレモニーでは、指定管理者である株式会社グリード沖縄の玉城大地代表取締役が「海は少しの油断が大きな事故につながる危険な場所でもある。安全第一を最優先に、皆様に安心して喜んでいただける施設を目指していく」とあいさつしました。当日は東部消防組合・浦添警察署などの合同展示訓練が実施されたほか、特設ステージでは太鼓演奏やエイサー、ダンスショーなどに加え、ビーチでの宝探しゲームやバナナポート無料体験が行われ、多くの来場者で賑わいました。初泳ぎを楽しんだ宮城侑正さん(西原小学校2年)は「冷たいけど、楽しい。また、泳ぎに来たい」と声を弾ませていました。弟の湊介さん(4歳)は「海藻を投げて遊ぶのが楽しかった」と笑顔で話していました。

4/18 長寿を祝う!
人力車で道ジュネー

與那嶺芳子さん(津花波)の100歳をお祝いする「道ジュネー」が行われ、孫の與那嶺亮太さんが引く人力車に揺られながら、ゆっくりと住み慣れた地域を巡りました。沿道には、長寿にあやかろうと多くの地域住民がかけつけ、温かい祝福に包まれました。芳子さんは長寿の秘訣として「よくよしないこと。なんでも食べる」とにっこり笑顔でこたえてくれました。



4/30 空高く舞い上がれ!
鯉のぼり掲揚式

第19回手づくり鯉のぼり掲揚式(西原町社会福祉協議会主催)が西原町中央公民館(大ホール)で行われました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、会場には町内から約180名の園児が集まり、活気に包まれました。同協議会の新島悟会長は「今日は多くの園児の皆さんが集まってきて、本当にありがとう。皆さんが元気よく、健康に過ごせるようにお祈りをしましょう」とあいさつをしました。掲揚式では、園児たちが力を合わせてひもを引き、鯉のぼりを掲揚したほか、元気いっぱいのダンスも披露し、みんなで健やかな成長を願いました。



4/30 坂田小学校創立80周年記念式典

「坂田小学校創立80周年記念式典」が同校体育館で開催され、在校生および多くの関係者の皆さんが参加しました。式典は校歌斉唱で幕を開け、金城美奈子校長が「今も坂田っ子に受け継がれている『坂田の金太郎』の『強く賢く優しく』という合言葉のように、先人たちが築いた教育の精神を大切に、新しい時代にふさわしい環境を作っていきたい」と述べました。



児童会代表の根間咲良さんは「80周年という大きな節目の年に児童会役員という貴重な経験をさせてもらえることに感謝し、坂田っ子全員が『挨拶が上手でこの学校が大好きだ』と誇れるような学校を、皆さんと共に創っていきたい」と力強く挨拶を述べました。また、全児童による「坂田の金太郎」の合唱では、5年生の代表児童のダンスと全員の歌声が会場を盛り上げました。さらに、歴代校長(22~24代)や歴代PTA会長(19~21代)への感謝状と仲里恵子さんへの特別功労賞(交通安全)が贈呈されました。最後は、これまで学校を支えてきた方々へ感謝の拍手が送られ、参加者全員で80周年という節目をお祝いしました。



児童会代表 根間咲良さん

5/8 厚生労働大臣特別表彰(定時表彰)を受賞

令和7年11月に民生委員・児童委員を退任した名幸時子さん・安里キヨ子さんが厚生労働大臣特別表彰(定時表彰)を受賞され、町長より表彰状および記念品の伝達を行いました。厚生労働大臣特別表彰(定時表彰)は退任された民生委員・児童委員のうち、おおむね20年の在職期間があり、功績が顕著な方に贈られる名誉ある賞です。名幸さんは21年、安里さんは19年2ヶ月の期間、民生委員・児童委員として尽力され、地域福祉の推進と向上にご貢献いただきました。



安里キヨ子さん ▲ 名幸時子さん

文化財コラム 「旧西原村役場壕と住民の島尻への避難」

西原町給食センター(旧西原村役場跡)の隣に、旧西原村役場壕がある。太平洋戦争勃発後、戦況が厳しくなった1944(昭和19)年6月ごろに、旧西原村役場の隣の丘に役場壕を掘り、戸籍簿、土地台帳、出納簿、戦時債権などの重要書類を壕の中の大型金庫に保管し、戦災に備えた。毎朝職員は出勤すると、書類を役場壕内から役場へ持ち出して事務を行い、夕方には再び壕に戻って保管していた。



1945(昭和20)年の正月からは、米軍による空襲は激しくなり、ますます戦況が厳しくなっていく中で、4月1日の米軍上陸の直前まで役場の機能は維持していた。戦争は日ごとに激しさを増し、4月23日には、棚原方面に迫った米軍戦車隊により砲撃や火炎放射で集落が焼き払われた。そして、4月24日頃には戦線が幸地、翁長、小波津、我謝に迫ってきたため、日本軍の山部隊本部から小波津正光旧西原村長にあてられた手紙で、村内に残っている一般村民を1週間以内に島尻(本島南部)に移動させるようにとの要請があった。小波津旧西原村長は村内を回って避難壕や墓に残っていた村民を説得し、自ら陣頭指揮をとって数十人の避難民を引率して島尻の指定地へ向かった。西原村民の島尻への避難経路は、大きく東西の2つの経路に分かれる。

- ① 西原→与那原→玉城村親慶原→玉城村糸数→具志頭村→東風平村
- ② 西原→首里→真和志→東風平村

正に地獄の戦場の中での避難で、多くの村民が犠牲になった。6月19日から西原町立図書館エントランスホールにて平和企画展「写真と証言で見る西原の戦争」を開催します。西原での戦争の実態を見て頂き、戦争とは何か。平和とは何か。職場で、家族で、友人同士で考える機会になれば幸いです。ぜひ、お立ち寄り下さい。

- 参考文献
- ・「西原町史第三巻・資料編二西原の戦時記録」/西原町教育委員会
 - ・「西原町史第一巻・通史編II」/西原町教育委員会

お問い合わせ ☎ 文化課 文化財係 098-944-4998

相続 遺言 お悩みではありませんか?



~専門家が解決方法をご提案します~
相続・遺言のことなら何でもご相談下さい。
相続・遺言の初回相談は無料です!



司法書士法人 きゃん事務所

代表司法書士 喜屋武 力
司法書士 親泊 千佳
司法書士 波平 峻
与那原町字東浜23番地2 営業時間 平日9:00~17:30
(ローソン与那原東浜店となり)
TEL 8 8 2 - 8 1 7 7 (要予約)

相続・遺言に関することならこちら ▶ 「相続・遺言おきなわ.com」
http://souzokuigon-okinawa.com/



二次元コードか「相続 遺言 きゃん」で検索してアクセス